

[教職員]

回答人数	84	回答率	88%
------	----	-----	-----

区分	評価項目	
小学部	1-1	集団活動における学び合いという視点で授業づくりについて話し合い、改善を図りながら授業実践を進めることができたか。
中学部	1-2	生徒個々の特性、環境に配慮しながら、授業の中で学び合う活動を設定し、それに基づいて友達と協力し行動する指導や支援ができたか。
高等部	1-3	社会へのつながりを意識しながら授業実践に取り組めたか。
教務	2	教科書・指導書やデータベースに関する情報提供は、指導や授業づくりに役立つものになっていたか。
総務	3	保護者対象の研修会や学習参観等について周知し、円滑に運営できたか。
メディア教育	4	ICT機器活用に際してトラブルや悩みの解決にメディア教育部のサポートは有効だったか。
研究部	5	部や学年で設定したテーマに基づいて、「授業づくりのチェックリスト」を活用し、児童生徒が指導者や友達と関わりながら学び合える授業づくりをすることができたか。
人権同和	6	現地研修や校内ビデオ研修、人権・同和教育だより「青空」を通して、人権について考えたり、新たな知識を得たりすることができたか。
生徒指導	7	登下校時の安全や、ルールやマナーを身に付けるための取組ができたか。
進路指導	8	卒業後の就労における動向や福祉サービスの選択方法や活用、本校の進路状況等について理解を深めることができたか。
保健美化	9	性教育の実施に当たり、「性に関する指導ファイル」を活用して教材の準備を進めることができたか。
学びと育ちの相談センター	10	連携訪問事例検討会や各種研修会を通して発達障害や特別支援の進路指導等について知り、児童生徒の実態把握や指導・支援につなげることができたか。
学校行事	11	運動会や学校祭などの各種行事では、児童生徒にとって意義のある企画・運営ができたか。
いじめ	12	いじめの防止や早期発見、早期解決のために適切な対応がとれているか。
SB	13	スクールバスは安全に運行されているか。
<b>総計</b>		

